



報道各位

新潟市福祉部障がい福祉課

**遠隔手話等体験会及び実証利用の実施について**  
**<一部窓口等での実証利用前に模擬体験会を開催、当事者視点で課題を検証>**

遠隔手話通訳・文字通訳サービスの導入に向けた実証利用に先立ち、「遠隔手話通訳・文字通訳サービス実証利用 模擬体験会」を開催します。本体験会では、救急車を活用した救急活動時の模擬利用も実施し、緊急時における意思疎通のあり方を含めて検証を行います。

聴覚障がいのある方にとって、窓口手続きや相談時のコミュニケーション確保は重要な課題です。本実証利用では来庁者の通信端末を通じて手話通訳者と遠隔でつながる仕組み（遠隔手話通訳）や、文字で会話の要約内容を表示する仕組み（文字通訳）を活用し、操作のしやすさや応答の速さ、情報の正確性、職員の対応負担などを検証します。

**○遠隔手話等体験会**

- ・日時：令和8年4月26日（日） 午後1時～午後3時（予定）※自由解散
- ・会場：新潟市役所本庁舎 1階市民ホール 特設会場  
※当日は西側出入口（時間外通用口）のみ入館可能
- ・対象：聴覚障がい意思疎通支援関係団体関係者
- ・内容：
  - (1) サービス概要説明
  - (2) 端末操作説明
  - (3) 窓口対応や災害時、救急活動を想定した模擬体験、アンケート実施

**・取材申し込みについて**

取材希望の場合は、4月23（木）までに、障がい福祉課あてメールにてご連絡ください。

**○遠隔手話等実証利用**

- ・期間：令和8年5月から約3か月間
- ・実施場所：障がい福祉課、区役所健康福祉課障がい福祉担当窓口、及び中央図書館

本取り組みにより、聴覚障がいのある方が行政手続きや相談時、また緊急時において円滑なコミュニケーションのツールとして利用可能かどうかを検証します。本体験会、また、5月以降の実証利用でいただいたご意見や期間中の利用頻度等を参考として、本格導入の可否も含めた検討に生かします。

(問い合わせ先)

福祉部 障がい福祉課 石原  
電話 025-226-1238(内線 31238)  
メール shogai.wl@city.niigata.lg.jp



新潟市

参考

Free 無料

※ご自身のパケット通信をご利用頂きます。

# 手話通訳 呼べます

文字通訳も可

登録不要、「通話開始」を押すだけで目の前の人と手話で会話ができます。

この二次元バーコードを読み取ると

手話

文字チャット

ボタンが出ます

二次元コード

詳しい接続方法は裏面をご覧ください



接続する際は以下の操作を行なってください

- マナーモード解除
- スピーカー音量大

PLUS Voice  
Information and Communication Technology

## 遠隔手話通訳サービス利用手順

スマートフォンのテレビ電話機能を利用して遠隔から通訳を行います。

01



読み取る

スマホ・タブレットで読み取る

02



始める

【手話・文字チャット】を選択



03



許可する

マイク・カメラのアクセスを「許可」

04



会話する

通訳者を介し相手と会話

オペレーター  
(手話通訳者)

05



終わる

画面をタップし電源ボタンをタップ

### 注意事項

※一部のAndroid 端末には対応しておりません。また、Galaxyの場合「設定」で「ブラウザアプリ」を「Chrome」に変更していただく必要があります。

※通訳者の声が職員に聞こえていない場合、スピーカーのボリュームを上げてください。



Chrome

Safari

Firefox

Microsoft Edge